

OYABE VOICE

2026年
夏号

おやべ市議会だより | No.222 2026.8

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えします。



特集

新社会人の声!



特集 新社会人の声！

新社会人に 意気込みを聞きました!!

令和8年4月22日、小矢部市民交流プラザにおいて、令和8年4月から市内それぞれの企業で働くことになった10代から20代の男女の皆さんに、お話を伺いました。

\\\\\\ 今回取材した6名の新社会人 ///

【 ①名前 ②勤務先 ③仕事の内容 ④入社のかっかけ 】



- たけうち よしむね
① 竹内 義宗 さん
② 株式会社今村組
③ 田んぼの整地や河川の堤防修繕など
④ 施工管理の仕事に就きたいと思ったこと！



- たなか ひなの
① 田中 陽菜乃 さん
② AIJYU松沢
③ 障害のある児童の支援
④ 実習を通じて、子供と関わる仕事に就きたいと思ったこと！



- あんどう ふみや
① 安藤 郁也 さん
② 株式会社小矢部精機
③ 大型機械の製造
④ 名古屋からUターンしたくて、インターネットで見つけたこと！



- あらい こうすけ
① 荒井 宏典 さん
② 株式会社本堂精工
③ 図面を描く設計業務
④ ものづくりに関わる仕事に興味があったこと！



- えばた なお
① 江端 那音 さん
② 石動西部こども園
③ 子供たちの生活の援助、発達の援助
④ 14歳の挑戦で今の勤務先に行ったこと！



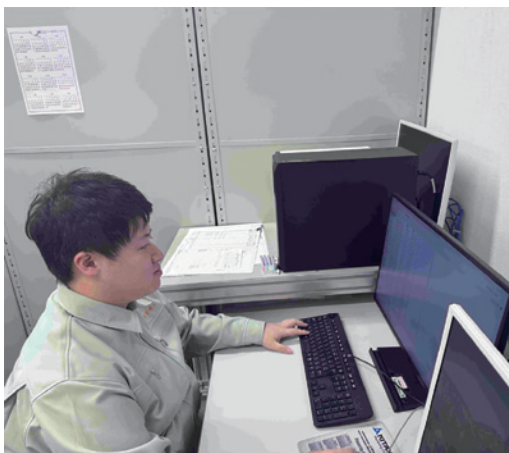
- つだ ひろのぶ
① 津田 星空 さん
② 特別養護老人ホーム ほっとはうす千羽
③ 利用者の生活支援
④ 実習先としてお世話になり、働きたくなったこと！

これからがんばりたいことは何ですか。

津田 一人でもてきぱき動けるように、職員や利用者からも信用され、頼られるようになります。



荒井 現在、研修中ですが、本配属される部署で頑張っていきたいと思っています。



江端 保護者に信頼してもらえようになりたいです。



安藤 来週から自分の部署が決まります。やっと会社に貢献できるようになると同時に、「がんばらない」と思っています。



田中 一人一人の特性を理解して、その子に合った関わり方ができるように頑張っていきたいです。



竹内 現場監督の仕事をしていくなかで、信頼される人になり、いつかは独立して富山県の役に立ちたいです。



小矢部市に期待することは何ですか。

田中 アウトレットやマクドナルドができて過ごしやすくなったと思います。今後は、石動の商店街が 발전して、子どもから大人まで楽しめるようになってほしいです。

江端 私もマクドナルドができたことで、人の移動がもっと増えたらいいなと思います。そして、商店街の方にも新しいお店ができればいいなと思います。

安藤 アウトレットも大きいですが、他にも遊ぶ場所がもう2、3箇所ぐらいできたら嬉しいです。

荒井 小矢部市も人口減少が進んでいますが、他の自治体とうまく連携して豊かになってもらえたらと思います。

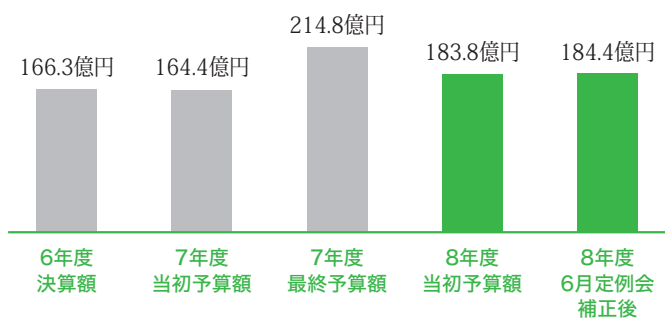
津田 福祉を学べる場所や環境がもっとあったらいいなと思います。

竹内 小矢部市がもっと発展してインフラ設備が進んで、若い人も安心してくらせるまちになってほしいと思っています。

6 市民は知っておきたい 今定例会の注目の議案 つのポイント



令和6年度～令和8年度の予算（一般会計）推移



今定例会では、一般会計で5,413万1千円の補正予算案が上程され、原案のとおり可決されました。

Point1

コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターの助成活用を活用し、コミュニティ助成事業補助金を交付します。

- 獅子舞用具の整備 小矢部町町内会

事業費 **250万円**

- 公民館備品の整備 長町内会

事業費 **230万円**

- 公民館の建設 石名田町内会

事業費 **1,390万円**



令和8年度の補正予算などを審査する

6月定例会

June

3・6・9・12月に開催される定例会の内容をお届けします。
6月定例会では、上程議案「補正予算1件、条例改正4件、議員提出議案4件、その他議案5件、承認2件、人事案件21件、請願2件、陳情1件」を審査しました。



▲動画配信中

6月定例会の流れ

- 本会議**
1
 6/12(金) 10:00 -
 市長による議案の提案理由説明
- 全員協議会**
2
 6/12(金) 10:40 -
 担当部長等による提出された議案の説明
- 本会議**
3
 6/18(木) 10:00 -
 6/19(金) 10:00 -
 上程議案への質疑並びに市政に対する
 代表質問・一般質問
- 委員会**
4
 6/22(月) 14:00 - 民生文教常任委員会
 6/23(火) 10:00 - 交通観光特別委員会
 6/23(火) 14:00 - 総務産業建設常任委員会
- 全員協議会**
5
 6/25(木) 13:30 -
 担当部長等による追加議案の説明
- 本会議**
6
 6/25(木) 15:00 -
 議案の討論・採決など

議員別賛否状況は、11ページをご覧ください。

Point4

宮島峡竜宮淵ベンチの整備

稲葉山・宮島峡県定公園内の宮島峡の竜宮淵にベンチを整備します。



事業費
90万円

Point5

被災者生活再建支援

令和6年能登半島地震による被害を受けた被災者に対し、被災者生活再建支援金を支給します。

- 半壊住宅を補修する場合 50万円×3件



事業費 **150万円**

Point6

人事案件への同意

一定の独立性、中立性が求められる機関の構成員の任命や選任について各機関の根拠法に基づき、議会として同意しました。

- 小矢部市公平委員会委員：高田 裕法 氏

- 小矢部市農業委員会委員

大家 茂 氏	河本 孝志 氏
中島 龍二 氏	大浦 正 氏
加藤 裕 氏	唐島 隆夫 氏
杉野 朋子 氏	山口 誠一 氏
丸山 直人 氏	中田 栄信 氏
日光 和雄 氏	田向 慎一 氏
木村 鉄雄 氏	高田 幸代 氏
澁谷 純一 氏	桐山 政雄 氏
高島 学 氏	渋谷 達也 氏
小倉 良成 氏	大西 義孝 氏

Point2

物価高騰に対応するための経済対策

- エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内事業所等へ、安定した福祉サービス等ができるように支援を行います。

- 障害福祉事業所物価高騰対策支援

事業費 **212.1万円**

- 介護保険事業所等物価高騰対策支援

事業費
1,239.3万円



- 民間こども関連施設物価高騰対策支援

事業費 **122.9万円**

- 食材費の高騰の影響を、学校給食費保護者負担に転嫁させることなく、学校給食の質を維持し安定的に提供するため、食材費高騰分を助成します。

- 小学校給食費無償化事業費の増

事業増費額 **213.3万円**

- 中学校給食費負担軽減助成金

事業額 **135.5万円**



Point3

図書の購入(小学校・中学校)

篤志家からの寄附により、市内小中学校の図書を購入します。

- 小学校図書購入

事業費 **60万円**

- 中学校図書購入

事業費 **40万円**



定例会中の 質問や意見をご紹介します



今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

総務産業建設常任委員会

●令和8年8月2日執行予定の小矢部市議会議員選挙から、下記のとおり投票区を統合します。

・投票区の統合

子撫投票区、宮島投票区 → 子撫・宮島投票区（投票所：東部公民館）

津沢投票区、水島投票区 → 津沢・水島投票区（投票所：津沢コミュニティプラザ）

・移動支援事業

投票区の統合により、投票所が遠くなった方に対して、シャトル便を運行します。

対象地区：南谷地区（旧南谷第2投票区に該当する範囲）、宮島地区、水島地区、藪波地区

※詳しくは小矢部市ホームページをご覧ください。→



Pick Up

投票区の統合について



問 統合された地区では投票率が下がるのではないかという意見もあるが、どのように考えるのか。

答 今回、統合対象となつた宮島地区、水島地区に加え、昨年に統合した藪波地区、旧南谷第2投票区の計4地区を対象に、シャトル便として、ジャンボタクシーもしくはマイクロバスを午前と午後合わせて2回、旧の投票所から新しい投票所まで往復する。

有権者の選挙権の行使に支障がないように対応したいと考えている。

民生文教常任委員会

環境センターは、昭和51年に竣工してから令和8年に50年を迎えることとなりますが、各施設及び設備等の老朽化が進んでいるため、再配置工を行います。

◎整備スケジュール（予定） 実施設計業務 令和8年6月～令和8年12月
再配置工事 令和9年7月～令和10年12月



【再配置計画の基本設計】（抜粋）

- ・計量前の待機スペースを最大限確保し、渋滞を招きにくい計画とします。
- ・西風が強く、場内の集荷物が飛散しないようフェンス等の飛散対策を行います。
- ・計量器を2台設置し、出入り口を分けることで、計量による待ち時間を解消します。

Pick Up

環境センター再配置工事の基本設計について

問 現状、剪定枝が山になっているが、工事期間中の対応はどうするのか。

答 再配置工事を行う際には、剪定枝の受け入れが市内の民間で可能かを確認して、可能であれば民間の施設で対応することも協議していく。

問 工事期間は1年半かかると思うが、この場合の運営はどのようなになるのか。

答 市内のごみの収集運搬を止めることはできないので、基本的には営業を停止しない形で進める予定である。

仮設の出入口を設けて、対応が可能になれば現在の出入口の改修工事に入るといいうように、工事の範囲をいろいろ変えながら進めていく。

代表質問



会派「新政」
加藤 幸雄 議員

質問項目

- ・財政について
- ・成長戦略について
- ・小矢部市の将来ビジョンについて

問 財政の不健全化は職員のやる気やモラルハザードに影響していないかを問う。

答 財政の悪化は職員の働く意識やモチベーションに大きな影響を与える可能性があり、計画的な財政運営に努める。

問 財政調整基金の不足が激甚災害の緊急対応に影響がなかったかを問う。

答 財政調整基金は標準財政規模の10%程度を超える額を確保しており影響はなかった。今後とも10%以上を確保していく。

問 将来負担比率が県下で一番高いが財政の悪化をどうするのか。

答 将来負担比率は昨年度122.9%で依然として県下で一番高

い。将来負担軽減のため投資的事業の選択と集中、並びに平準化を図り、借入金の抑制に努める。また減債基金など償還財源の確保を図り、将来負担比率の改善に取り組む。

問 優秀な人材の確保と人材育成について問う。

答 令和8年度より、初任給の引き上げと社会人経験者の採用の見直しを行い、ラスパイレス指数の上昇と有為な人材確保に努めている。人材育成は、人事評価制度を導入して職員のやる気を引き出し、成長できる場と機会の確保に努める。

問 成長戦略の二つ目は稼ぐ力であり、稲葉山牧野を稼ぐ観光牧場

にしてはどうか。

答 観光牧場への提言については、新たな施設整備と人員確保が必要であり難しい。

問 小矢部市の将来像をホッケータウンとしてはどうか。

答 小矢部市の将来ビジョンとしては、全日本マスターズホッケー大会の誘致に取り組み、全国のホッケー競技愛好家の聖地となるようホッケータウンの魅力向上に取り組む。また、幼児から社会人まで一貫した普及・強化の取組と合わせ、他県や海外との交流を通じて全国的に認知度を高めていく。

問 桜井市長の6期目のビジョンについて問う。

答 本市の将来像は「魅力・安心・充実しあわせおやべ」であり、実現に向け、初心に返り、謙虚に全身全霊で市政運営に取り組む決意である。



会派「未来共創」
嶋田 幸恵 議員

質問項目

- ・小矢部市の発展
- ・人材育成
- ・女性活躍推進
- ・障害者を取り巻く環境

問 小矢部市の今後の発展への思いを問う。

答 タウンミーティングで「本市の人口動態について」をテーマとしているが、企業誘致に関する意見が多い。昨年12月におやべファ

ンクラブを立ち上げ本市の魅力を発信し関係人口を増やしていく。

問 人材育成について考え方を問う。

答 接遇能力や政策形成能力などの向上に加え、本市の魅力を理解し伝えられる等、今後の研修計画に反映する。

問 女性活躍推進について問う。

答 家庭では家事や育児の夫婦での役割分担、地域社会では自治会等の地域活動における女性役員やリーダーの増員、職場においては一

層の管理職登用が挙げられるので、家庭や地域社会、職場における意識の醸成を図り、一層の推進に努める。

問 災害時の障害者の環境整備について問う。

答 避難行動要支援者名簿は、要介護認定者や障害のある方など、災害時に自ら避難する事が困難な方を対象として作成しており、令和8年4月1日現在、

一千四人を登録している。個人情報提供の同意が得られた方々の個別避難計画は現在167人の計画が策定されている。今年度のモデル

地区は津沢、水島地区であるが、地区の防災関連者と福祉関係者が一堂に会して個別避難計画の作成に取り組む事業を実施する。

問 小矢部市の行政組織について問う。

答 食育業務の所管内容については、健康づくり、子供の教育、地産地消や有機農業の推進など多くの分野にまたがる。健康福祉課、教育総務課、学校給食課、農林課が専門性に

応じて役割を担っている。小矢部市食育推進会議条例に基づき食育推進会議を設置し年一回開催し、関係各課の

情報を共有している。食育推進会議及び幹事会といった既存の連携体制を活用しながら、

計画に掲げる取組に係る連携が連携して着実に進めることで、市全体として総合的、効果的に食育を推進していきたいと考える。

議員のひとこと

6期目の出馬を表明している市長の答弁はどれも市民が聞きたい政策の具体性からかけ離れていたと思う。

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▷

スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



嶋田 議員



加藤 議員

一般質問



なかだ まさき
中田 正樹 議員

質問項目

- ・成長戦略について
- ・稲葉山牧野について

問 戦略としてクリーンエネルギーを活用し、企業誘致を図るべき。

答 自然エネルギーに目を向けながら、企業誘致を検討していく。

問 旧中小企業大学校候補地に、防災大学校を誘致してはどうか。

答 防災大学校の誘致に関しては、今現在、情報を持っていない。

問 あいの風とやま鉄道の活用は、市の未来にとって重要である。

答 周辺自治体にもPRし、石動駅の利用促進を図る。県や鉄道会社と連携し、駅の機能向上にも取り組む。

問 新庁舎完成前に非効率な部分を是正し、組織再編を検討すべき。

答 効率的な組織体制について、しっかりと庁内で検討協議する。

問 稲葉山牧野の経営状況、収支の推移、今後の予測について問う。

答 令和5年度から、毎年五千万円程度の赤字が続いている。今後3年間で毎年約四千八百万円、合計で1億四千四百万円程度の支出超過を想定している。

問 黒字化に向けての設備投資計画を問う。

答 黒字化には2倍の規模が必要で、8億円の投資、市の負担は4億円が必要になる。昨年、施設整備を行わない方針を決定している。

議員のひとこと 市のポテンシャルに対して、アンテナや人材が追いついていない。人口減により税収が減少するが、危機感も薄く、決断もできない。大丈夫か小矢部市??!!



いしだ よしひろ
石田 義弘 議員

質問項目

- ・ナフサ不足の影響
- ・自転車の青切符
- ・学校関係
- ・カメムシ対策

問 市内の家庭系燃やせるごみ袋で、大のごみ袋が不足ごみである

答 指定ごみ袋の販売数量は増加しているが、本市においては3種類のごみ袋とも在庫は十分にある。

問 ヘルメット着用率を上げるため、要らなくなった中古品を売るなど、そういう補助について考えはあるのか。

答 市内の状況を見ながら、令和9年度の当初予算に向けて少し検討させていたきたい。

問 スクールバスの使用について、スポーツ少年団等は該当していないが、規定や要綱を見直し、利用できるようにならないのか。

答 スポーツ少年団単

独での他の試合や練習試合にスクールバスは利用できないが、活用は、スポーツ庁のガイドライン等も踏まえて慎重に検討していく。

問 いじめや不登校の現状について問う。

答 令和7年度のいじめの認知件数は小学校85件、中学校74件の合計159件であり、不登校の現状は小学校18名、中学校29名の合計47名である。引き続きチーム学校による丁寧な支援を継続する。

問 カメムシ対策について問う。

答 今後も草刈りなどの徹底について関係団体へ要請を継続するとともに、農業者にも各種会合の中で、適期の草刈りについて周知していく。



はやし りょう
林 登 議員

質問項目

- ・学校教育の充実
- ・シティプロモーション
- ・ギャンブル依存症によるこどもの貧困防止対策

問 おやべファンクラブの取組状況を問う。

答 インターネット上から登録した会員に対して本市の情報を定期的に発信している。令和8年2月には、おやべファンミーティングを開催した。5月末時点での会員登録者数は246人となっている。

問 全国には小矢部市ゆかりの企業がたくさん存在している。企業版ふるさと納税を積極的に進めるべきでは。

答 本年度もおやべファンミーティングの開催に加え、東京小矢部会や近畿小矢部会集まりにも出向き、時には個別企業の訪問も含めて、引き続きおやべファンクラブのPRと会員数の拡大に取り組み、ふるさと納税や企

問 業版ふるさと納税についてお願いをしたい。

答 令和6年度で計画年次が終わっているシティプロモーション戦略プランがあるが、大幅にアップデートすべきではないか。新しいシティプロモーション戦略プランを作成する際には、小矢部市出身で、経営戦略やデザインに長けた外部の人材を集めて会議を開催するなど、民間ノウハウをしつかり活かした戦略的な計画を策定すべきだと考える。

問 新たなシティプロモーション戦略プランを策定するのではなく、昨年から運営を始めたおやべファンクラブの登録者数を着実に増やし、事業効果を高めることに注力したい。

答 新たなシティプロモーション戦略プランを策定するのではなく、昨年から運営を始めたおやべファンクラブの登録者数を着実に増やし、事業効果を高めることに注力したい。

◀ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



林 議員



石田 議員



中田 議員

一般質問

問 本市に人を呼び込む

答 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

問 関係人口や交流人口を定住人口につなげる戦略的な取組について問う。

答 おやべファンクラブの会員向けに配信する情報の中には、移住定住イベントに関する開催案内も配信していることから、おやべファンクラブの取組が、ひいては本市の移住定住につながることを期待している。

問 移住希望者に個別に対応する取組について問う。

答 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

問 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

答 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

問 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

答 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

問 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。

答 移住希望者ごとの思いに沿った内容のお試し体験ツアーを提供する必要がありますが、本市の魅力伝えることや不安解消につながる体験ツアーを用意することに苦心している。



やまだ よしはる
山田 吉晴 議員

質問項目

- ・移住定住施策について
- ・サイクリングイベントの実施について
- ・魅力ある農業について



ふじもと まさあき
藤本 雅明 議員

質問項目

- ・屋内型こども遊戯施設について
- ・明治天皇北陸巡幸150周年について



しら い
白井 中 議員

質問項目

- ・人手不足の緩和につながるように
- ・少子化対策について



YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



白井 議員



藤本 議員



山田 議員

一般質問



谷口 巧 議員
たにぐち たくみ

質問項目

- ・民間井戸の災害時利用
- ・トイレトラックの活用
- ・統合後の東部小学校の活用

問 民間の井戸を防災井戸として利用できないか。

答 民間の井戸を活用することは有効な方策の一つであり、他自治体の先進事例を参考に、活用の可能性について前向きに検討する。

問 統合後の東部小学校の活用方法を問う。

答 今後、庁内横断的なプロジェクトチームの立ち上げや、サウンディング型市場調査を経るなど民間活力の可能性を探り、東部小学校敷地全体の利用方法を検討する。

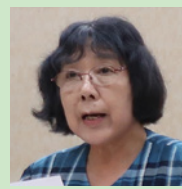
問 庄川水源の産廃施設に反対する市民の会は、6月10日岐阜県知事に3千4百余名の署名を提出した。小矢部市内全域で六廩産廃処分場計画対策協議会の署名運動も行われている。市長が反対を表明することが求められているのではないか。

答 岐阜県で、関係法令及び県条例に基づき適切に審査が進められるものと考えている。

問 第7次計画策定後、地域資源を生かす小矢部型農業の推進、繊維産業をはじめとした主要産業の振興がどの程度図られているのか。

答 本市の特徴を生かす小矢部型農業の推進において、耕種農家と畜産農家が相互にメリットをもたらす耕畜連携の取組が循環型農業の基軸になると考える。また、製造業については、中心となる業種が盛んだった繊維産業から食料品や輸送機械へ移行する産業構造の変化に伴い、繊維産業の製造品出荷額が占める割合は、17.0%から9.1%に低下しているのが実態である。

◀ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



上田 由美子 議員
うえだ ゆみこ

質問項目

- ・庄川水源地での産業廃棄物最終処分場建設計画
- ・男性の育児休業
- ・高齢者の入浴施設

児負担の軽減のみならず、企業の優秀な人材確保にもつながる。

問 砺波市の北部苑のように、高齢者が気軽に集まって交流し、芸能などを楽しむ入浴施設が小矢部市でも必要ではないか。

答 おやベクロスランドホテル花木は、老人福祉センターとしての入浴機能を持ち、高齢者が集まり楽しむことができる場の一つとして利用されている。

石間 庄二 議員
いしましやうじ

質問項目

- ・産業政策、経済政策について
- ・高齢者福祉について

して、通院にタクシーを使った場合に、料金を助成する制度の実施の可能性について。

答 タクシー料金の助成制度は、必要とする対象者の把握、制度のスキームを十分整理する必要がありますが、まずは、市内タクシー事業者が必要に応えられる体制か、また、利用者への助成か、タクシー事業者への利用料補填なのか、その是非も含めて慎重に検討する必要があります。

答 導入するトイレトラックは一般用トイレ4室、多機能トイレ1室、1日当たり950回から一千三百回程度の利用が出来る。運用については災害派遣トイレネットワークに加入し、全国の加盟自治体と相互に応援し合う体制を構築する。



問 今後、道の駅を核とした個々の観光地をつなぐストーリーづくりに努めるとともに、周遊コースの造成に注力していく。

答 市内の民間事業における男女別の育児休業取得について、市として把握はしていない。市独自の事業の予定はないが、男性の育児休業取得は、各家庭の育

問 高齢者福祉の観点から、現状を改善する小矢部市独自の施策と

答 本市では、高齢者人口も減少に転じ、市内に複数の入浴施設を備えた民間事業所がある中で、高齢者を主な対象とした公的入浴施設の整備は難しい。

議員のひとこと

人口が三万人を切る市が輝くためには、全国ナンバーワンの施策でなくともよく、輝くオンラインワンの施策を市民に提供し、市民の皆様から選ばれる小矢部市にしなければと思う。



石間 庄二 議員



上田 由美子 議員



谷口 巧 議員

一般質問

問 市内の避難行動要支援者は一千四人であり、その内同意確認済み者は325人で、その内個別避難計画策定者は167人であるが、残りの非同意確認者や個別避難計画未策定者の対応を問う。

答 避難支援等関係者への同意をしていない方々や、同居家族に支援が見込まれる方々がおられるが、個別避難計画未策定の場合でも、災害時には地域における共助の取組として、近隣での声かけや安否確認が大切であり、避難の呼びかけが重要であると考えている。引き続き個別避難計画の策定を推進し、地域全体で避難行動要支援者を支える体制づくりを進めたい。



やまむろ ひでたか
山室 秀隆 議員

質問項目

- ・小矢部市地域防災計画
- ・老人生きがいセンター
- ・タウンミーティング

問 老人生きがいセンターの今後を問う。

答 当センターは指定管理制度で運営しており、指定管理期間の令和10年度に施設を廃止し、他施設へ集約する案を利用者の方に説明しているが、移転先並びに運営方法は今後、利用者の方と協議していく。

問 前半8地区のタウンミーティング参加者は若者、女性の割合が少ないが、後半の開催方法を再検討するのかわ。

答 残り10地区についてもこれまでどおり行いが、地区だけでなく、子育て世代の方を対象としたタウンミーティングの実施も検討し、若い方の意見をお聞きしたい。

◎議員在職
十五年以上表彰

全国並びに北信越
市議会議長会定期総
会において、次の方
が議員表彰を受けら
れました。

永年勤続 議員表彰



義浦英昭
議員



吉田康弘
議員



藤本雅明
議員



白井 中
議員

6月定例会の議決結果

審議された議案等、議員別賛否状況

▼ 全会一致（全員賛成）で議決された議案

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第 32 号	令和 8 年度小矢部市一般会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第 33 号	小矢部市税条例の一部改正について	可決
議案第 34 号	小矢部市地域再生法に基づく地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について	可決
議案第 35 号	小矢部市商工業振興条例の一部改正について	可決
議案第 36 号	小矢部市印鑑条例の一部改正について	可決
議案第 37 号	財産の取得について	可決
議案第 38 号	市道の路線変更について	可決
議案第 39 号	財産の取得について	可決
議案第 40 号	財産の取得について	可決
議案第 41 号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	可決

▼ 定例会中に報告された事項

報告番号	事 項 名
報告第 1 号	令和 7 年度小矢部市継続費繰越計算書の報告について
報告第 2 号	令和 7 年度小矢部市繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第 3 号	令和 7 年度小矢部市事故繰越し繰越計算書の報告について

議案番号	議 案 名	議決結果
承認第 5 号	専決処分事項の承認について 専決第 5 号 小矢部市税条例の一部改正について	可決
承認第 6 号	専決処分事項の承認について 専決第 6 号 小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議員提出議案第 2 号	議会の権限事項中市長の専決処分事項の指定について	可決
議員提出議案第 3 号	小矢部市議会基本条例の一部改正について	可決
議員提出議案第 4 号	小矢部市議会委員会条例の一部改正について	可決
議員提出議案第 5 号	小矢部市議会会議規則の一部改正について	可決
同意第 1 号	小矢部市公平委員会委員の選任について	同意
同意第 2 号 ～同意第 21 号	小矢部市農業委員会委員の任命について	同意

報告番号	事 項 名
報告第 4 号	令和 7 年度小矢部市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
報告第 5 号	令和 7 年度小矢部市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

▼ 賛否が分かれた議員

○：賛成 ×：反対 ー：議長は表決に加わりません

議案番号	議 案 名	議決結果	山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林 登	竹松 豊一	谷口 巧	山室 秀隆	加藤 幸雄	義浦 英昭	吉田 康弘	藤本 雅明	白井 中	中田 正樹	石田 義弘	嶋田 幸恵
請願第 1 号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書採択の請願	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	ー	×	×	×	○
請願第 2 号	学校給食に有機食材の採用を求める請願	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	ー	×	×	×	×
陳情第 2 号	非核三原則の堅持を求めるための陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	ー	×	×	×	×

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



山室 議員

TOPICS 1

総務産業建設常任委員会で 行政視察を実施しました

●視察日

5月11日(月)～13日(水)

●食と農のまちづくりについて (愛媛県今治市)

「食と農のまちづくり条例」を制定し、食育の推進等、地元・市民に対して有機農業、農産物について働きかけ、地域としての振興に取り組んでいた。



●伊予市版地域DMOを核としたアドボカシー重視の 持続可能な観光・交流地域づくりについて (愛媛県伊予市)

地域DMOを設立し、地域密着型のビジネスモデルの確立、伴走支援を通じて、将来の伊予市を支える地域人材の育成に主眼を置いた運営に取り組んでいた。



●オフィス改革の取組みについて (愛媛県西予市)



職員の生産性向上を目的として、デジタル化やペーパーレス化等、職場環境の整備に取り組んでいた。にぎわいの創出を目指していた。

●移住定住の取り組みについて (愛媛県西条市)

応援大使・特使による情報発信や様々な移住促進政策のPRで多くの関心を集めるよう取り組んでいた。



TOPICS 2

民生文教常任委員会で行政視察 を実施しました

●視察日

5月19日(火)～21日(木)

●元気な高齢者が楽しく活動できる場づくりを通じた 介護予防 (滋賀県高島市)

「高島あしたの体操」を行う団体と体操を行い、良さと必要性を実感した。



高齢者が主体的に「通いの場」を運営できる仕組みが構築されていた。



●こどもの遊び場について (京都府亀岡市)

・「かめまるランド」と「KIRI no KO (きりのこ)」

市内の空き施設を有効活用し子供の遊び場を整備していた。

知育玩具を通して、子供の創造力を育む環境ができていた。



●子ども総合支援センターの取組について (奈良県橿原市)

発達障害児や幼児療育に積極的に取り組んでおり、療育専門員などの専門職が確保されていた。



早期発見・早期支援につなげる体制づくりや、相談しやすい環境整備にも取り組んでいた。

編集後記



令和5年秋号から、「OYABE VOICE」に名称を変えるとともに、特集記事を載せてきました。議員がテーマを決め、取材し、編集してきたものです。

今回は、「新社会人の声！」を特集しました。フレッシュなみなさんのこれからの職業人生が充実したものであることを願っています。今後、仕事と家庭の両立が課題になる時期があるでしょうが、力を合わせて様々なハードルを乗り越えていただきたいと思います。

特集記事を通じて、市議会への関心が広がれば幸いです。

(広報広聴委員会委員 上田記)

今回の「OYABE VOICE」は、令和8年11月の予定です。

9月 定例会のお知らせ

次の定例会は9月7日から24日までの18日間の予定です。

ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しください。

※緑色の文字はYouTubeにて生放送を行う予定です。
ケーブルテレビでは、定例会終了後、一部を録画放送予定です。



定例会
YouTube

9月	7日(月)	10:00～	本会議	提案理由説明
	14日(月)	10:00～	本会議	代表・一般質問
	15日(火)	10:00～	本会議	一般質問
	16日(水)	10:00～	委員会	特別委員会
		14:00～	委員会	民生文教常任委員会
	17日(木)	10:00～	委員会	特別委員会
		14:00～	委員会	総務産業建設常任委員会
	18日(金)	10:00～	委員会	決算特別委員会
	24日(木)	15:00～	本会議	質疑、討論、採決



市議会ホームページ